

市政担当記者 各位

令和2年 10月 26日
総務企画局

国際ビジネス展開プラットフォーム

～国際貢献を通じたビジネス展開～

会員企業と連携して姉妹都市・**ヤンゴン市**の**脱炭素社会形成**を支援します!!

～地場企業の技術・ノウハウを都市問題の解決に活用～

福岡市では、国際貢献を通じて市の知名度や存在感を高めるとともに、官民連携も含めた事業展開を目指しています。

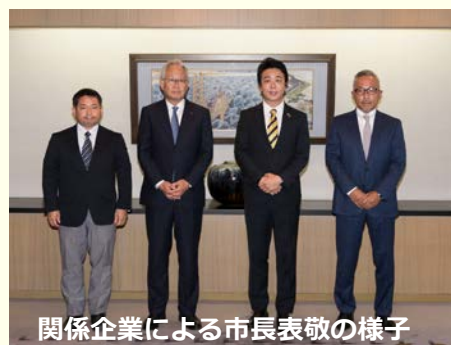
この度、「福岡市 国際ビジネス展開プラットフォーム」の会員企業である日本工営株式会社(代表企業)、福岡市、協力企業による、姉妹都市ミャンマー国・ヤンゴン市における温室効果ガス削減のための技術導入に関する調査検討業務の共同提案が、環境省の「脱炭素社会実現のための都市間連携事業[※]」に採択されましたのでお知らせいたします。

また、本事業の協力企業として、**福岡市発の、量子コンピュータ関連ビジネスを手掛けるスタートアップ企業である「株式会社グルーヴノーツ」が参画し**、同社の量子コンピューティング技術や AI 技術を活用したヤンゴン市の廃棄物収集ルート最適化検討に取り組む事としております。

福岡市は、本事業への助言、ヤンゴン市との連絡調整役を担いながら、地場企業の海外ビジネス展開を後押ししてまいります。また、このような取組みを通じて、アジア諸都市における SDGs の達成にも貢献していきます。

【事業内容】

- 実施期間：業務着手後、令和3年3月まで
(進捗に応じて、最大3か年の予定)
- 事業概要：福岡市とヤンゴン市の姉妹都市関係の下、ヤンゴン市の課題となっている廃棄物分野において、AI 技術を活用した収集ルート最適化による燃料消費削減や、新設商業施設を対象とした省エネ・再エネ技術導入による民間部門の脱炭素化などについて検討を行うもの。
- 事業提案者：日本工営株式会社
- 共同応募者：福岡市、株式会社グルーヴノーツ、
AEON MALL SHWE TAUNG Co. Ltd,
三菱パワー株式会社、三菱重工エンジン &
ターボチャージャ株式会社



関係企業による市長表敬の様子

日付：令和2年10月14日(水)

出席者：(右側より)

株式会社グルーヴノーツ
代表取締役社長 巖谷 英裕氏福岡市
高島 宗一郎市長日本工営株式会社
代表取締役社長 有元 龍一氏イオンモールミャンマー
社長 松林 誠司氏

※「都市間連携事業」とは、環境省の委託事業(100%国費)で、自治体と途上国都市の友好関係を活かして、自治体と民間企業が協力して、相手都市における脱炭素社会形成に寄与する調査検討を行うもの。

【お問い合わせ先】

総務企画局国際部国際協力課
橋本, 中村
TEL：711-4968(内線 1328)
FAX：733-5597